

腸管出血性大腸菌感染症発生状況（平成25年）

平成25年1月1日～12月31日

番号	患者別	性別	年齢区分	発病月日	初診月日	診断月日	血清型	VT型	探知方法
1	患者	女	5～9歳	2.5	2.7	2.12	O157	VT1&2	医療機関受診
2	患者	女	30代	2.7	2.13	2.18	O157	VT1	医療機関受診
3	患者	男	0～4歳	4.5	4.5	4.8	O26	VT1	医療機関受診
4	保菌者	女	30代	/	4.9	4.13	O157	VT1&2	従業員検便
5	患者	男	0～4歳	5.15	5.16	5.20	O26	VT1	医療機関受診
6	患者	女	10代	5.28	5.29	5.31	O26	VT1	医療機関受診
7	患者	女	5～9歳	6.1	6.3	6.4	O26	VT1	医療機関受診
8	患者	女	40代	6.5	6.5	6.7	O26	VT1	接触者検便
9	患者	女	10代	6.5	6.7	6.7	O157	VT1&2	医療機関受診
10	患者	男	20代	6.7	6.8	6.10	O157	VT1&2	医療機関受診
11	患者	女	40代	6.6	6.7	6.10	O157	VT1&2	接触者検便
12	患者	女	20代	6.7	6.8	6.12	O121	VT2	医療機関受診
13	患者	男	10代	6.6	6.10	6.12	O157	VT1&2	医療機関受診
14	患者	男	20代	6.5	6.8	6.14	O157	VT1&2	医療機関受診
15	患者	男	10代	不明	6.11	6.13	O157	VT1&2	接触者検便
16	保菌者	男	10代	/	6.11	6.13	O157	VT1&2	接触者検便
17	患者	男	10代	6.3	6.9	6.14	O157	VT1&2	医療機関受診
18	患者	男	5～9歳	6.7	6.11	6.17	O157	VT1&2	医療機関受診
19	保菌者	男	20代	/	6.16	6.19	O157	VT1&2	接触者検便
20	患者	女	30代	6.10	6.11	6.15	O157	VT1&2	医療機関受診
21	患者	男	0～4歳	6.19	6.22	6.24	O157	VT2	医療機関受診
22	患者	女	0～4歳	7.27	7.30	8.2	O26	VT1&2	医療機関受診
23	患者	男	0～4歳	8.3	8.5	8.8	O157	VT1	医療機関受診
24	患者	男	50代	8.8	8.9	8.12	O157	VT1&2	医療機関受診
25	患者	男	50代	8.12	8.12	8.13	O157	VT1&2	医療機関受診
26	患者	男	10代	8.12	8.13	8.15	O157	VT1&2	医療機関受診
27	患者	男	10代	8.17	8.18	8.22	O157	VT1&2	医療機関受診
28	患者	男	10代	8.15	8.16	8.21	O157	VT1&2	医療機関受診
29	患者	女	40代	8.13	8.14	8.15	O157	VT1&2	医療機関受診
30	患者	男	0～4歳	8.21	8.22	8.26	O157	VT2	医療機関受診
31	患者	女	60代	8.30	8.30	9.2	O157	VT2	医療機関受診
32	患者	女	30代	/	9.9	9.9	O91	VT1&2	医療機関受診
33	患者	女	30代	9.5	9.9	9.13	O157	VT1&2	医療機関受診
34	患者	男	5～9歳	9.24	9.25	9.28	O157	VT1&2	医療機関受診
35	患者	男	20代	10.14	10.15	10.18	O18	VT1	医療機関受診
36	患者	男	40代	10.25	10.28	10.31	O157	VT1&2	医療機関受診
37	患者	男	0～4歳	11.25	11.25	11.30	O157	VT1&2	医療機関受診
38	患者	女	0～4歳	12.8	12.11	12.20	O157	VT2	医療機関受診
39	患者	男	10代	12.18	12.21	12.24	O157	VT1&2	医療機関受診
40	患者	男	0～4歳	/	12.23	12.26	O157	VT2	接触者検便

※2006年4月に感染症発生届出基準が一部改正され、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例に限って、便からVero毒素を検出した場合や患者血清からO抗原凝集抗体または抗Vero毒素抗体を検出した場合にも届出が必要となりました。